

令和2年度 岩手県立大野高等学校 学校経営計画達成状況

保護者の方々に本校の教育活動に対して、より一層ご理解いただけるように努力して参ります。

今年度の本校の教育活動へのご支援ご協力に感謝いたしますとともに、来年度も一層のご支援ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

総括的な評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「入学への満足度」については、生徒 88.0%、保護者 90.4%と、昨年度よりどちらも5%以上上昇していることから、学校経営への一定の評価があると推察される。</li> <li>・自己有用感の醸成（生徒）やいじめ防止への取組（保護者）について、指標に達しなかった。生徒の自己実現を支援する活動の工夫や、保護者の理解をさらに得られる、いじめ防止の取組を進める。</li> </ul>
--------	---



重点目標	達成指標	自己評価		学校関係者評価	改善方策
		評価項目及び実績等	達成状況		
1 基礎基本を定着させ、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ生徒の育成を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業に関するアンケート調査 満足度総ての項目総ての教科 85% 以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業に関するアンケート調査 満足度 (A+B) 全ての項目各教科 85%以上</li> <li>各教科平均 95.6~98.1%【達成】</li> <li>各教科達成率の平均 97.8%</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ きめ細かく、生徒一人ひとりをよく見た指導の成果がでていると感じる。</li> <li>・ 指導への評価は高いが、学習内容が役立つことへの実感が85%に満たない教科が3教科あった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ SDGs の目標や生活環境と学習内容を結びつけながら、学びの見通しを立てるなど、役立つ実感を伝える指導の工夫をする。</li> <li>・ 体験的な学習やICTの活用を推進する。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 校内調査で平日の家庭学習 全体平均で1時間15分以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平日の学習時間 全体平均1時間15分【達成】</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ この学習時間で授業に付いていけるのかという疑問はあるが、昨年度より増加傾向にあることは成果である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1学年の学習時間が例年より少ないため、宿題の工夫や復習意欲の喚起に向けた指導をする。</li> </ul>

<p>2 キャリア教育を通して生徒に人生設計力を培い、一人ひとりの進路実現を支援する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3年進路達成率 100%</li> <li>・ 国公立大学・短大合格達成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 進路達成率 100%(32/32)</li> <li>・ 国公立大学・短大合格達成 現在2名</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 進路指導については生徒、保護者ともに評価が高く、昨年度よりも評価が向上している。教員全員による指導体制が効果を上げているのではないか。</li> <li>・ 進路実現の魅力を地元の中学生にも伝えてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今後も一人ひとりと向き合う指導や、主体性を大切にしたいキャリア教育を充実させる。</li> <li>・ 予備校講師による課外授業や、外部機関と連携した就職支援を実施する。</li> <li>・ 「先輩に学ぶ会」を中学生対象に実施する。</li> </ul>
<p>3 地域社会と連携し、地域の活性化や地域防災に貢献できる人材を育成する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校評価で「自己有用感の醸成」について生徒及び保護者満足度 「できている」の割合 90%以上</li> <li>・ PTA 役員会参加率 80%以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校評価「自己有用感の醸成」 生徒 89.3%【未達成】 保護者 92.0%【達成】</li> <li>・ 参加率 83%【達成】</li> </ul>	×	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 感染症対策の上、様々な行事を実施し、教育活動の機会を保障してきたことは、評価の向上につながっているのではないか。</li> <li>・ 地域住民の活動に高校生が加わることは、地域活性化につながる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ソーシャルスキルを高める工夫を授業やHR活動に取り入れる。</li> <li>・ 総合的探究の授業での課題解決学習をさらに充実させる。</li> <li>・ PTAの一人一役を推進し、参画意識をさらに高める。</li> </ul>
<p>4 学校いじめ対策組織の取組を中核としたいじめの防止</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校評価で生徒及び保護者の満足度 生徒に寄り添う姿勢の生徒指導 「できている」の割合 80%以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校評価「生徒に寄り添う姿勢の生徒指導」 生徒 86.7%【達成】 保護者 86.3%【達成】</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業評価での「丁寧な指導姿勢」の高評価にも反映されている。</li> <li>・ 一日体験入学でも、授業中の活動が多く楽しそうだという感想は大切にしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今後も一人ひとりを大切に、生徒の主体的・対話的な学びをさらに充実させる。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校評価で生徒及び保護者の満足度 いじめ防止の取組 「できている」の割合 95%以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校評価「いじめ防止の取組」 生徒 100%【達成】 保護者 93.2%【未達成】</li> </ul>	×	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生徒の高評価に反し、保護者が低めなのは、保護者が抱える精神面の問題など、他に起因する場合もあるのではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生徒の満足度は高いが、保護者評価は目標に達していない。地域や保護者からの情報収集に努める。</li> </ul>
<p>5 地域に信頼される学校づくり、魅力ある学校づくりに取り組む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校評価「学校生活への満足度」について生徒及び保護者の満足度 80%以上</li> <li>・ 定員の半分を超える志願者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校評価「学校生活への満足度」 生徒 88.02%【達成】 保護者 90.4%【達成】</li> <li>・ 志願者 25/40名【達成】</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 先生方が親身に接してくれたり、気軽に話しかけてくれるという評価が多く、入学後の満足度につながっているのではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今後も生徒同士の協働を育み、自己有用感を高める学校活動や雰囲気づくりを継続する。</li> <li>・ 学校の魅力を伝えるために広報に力を入れ、中高生徒同士の中高連携活動の場を増やす。</li> </ul>